

- 青森市、八戸市、弘前市の3市で青森県の年間商品販売額の卸売業の8割、小売業の6割を占める -

青森県の事業所数、年間商品販売額は、卸売業、小売業とも一つの市に集中しておらず、青森市、八戸市、弘前市の3市に分散しています。年間商品販売額ではこの3市で卸売業の80.4%、小売業では60.9%を占めています。

小売業の立地をみると、商業集積地区の割合が36.9%と最も高くなっています。商業集積地区の内訳では、住宅地背景型の割合が最も高くなっています。

卸売販売品目をみると、生鮮魚介、果実、野菜、酒類などが上位に入っています。小売販売品目では酒、灯油、料理品、鮮魚などが上位に入っています。

1. 事業所(小売は商店)数、就業者数、年間商品販売額 (平成19年)

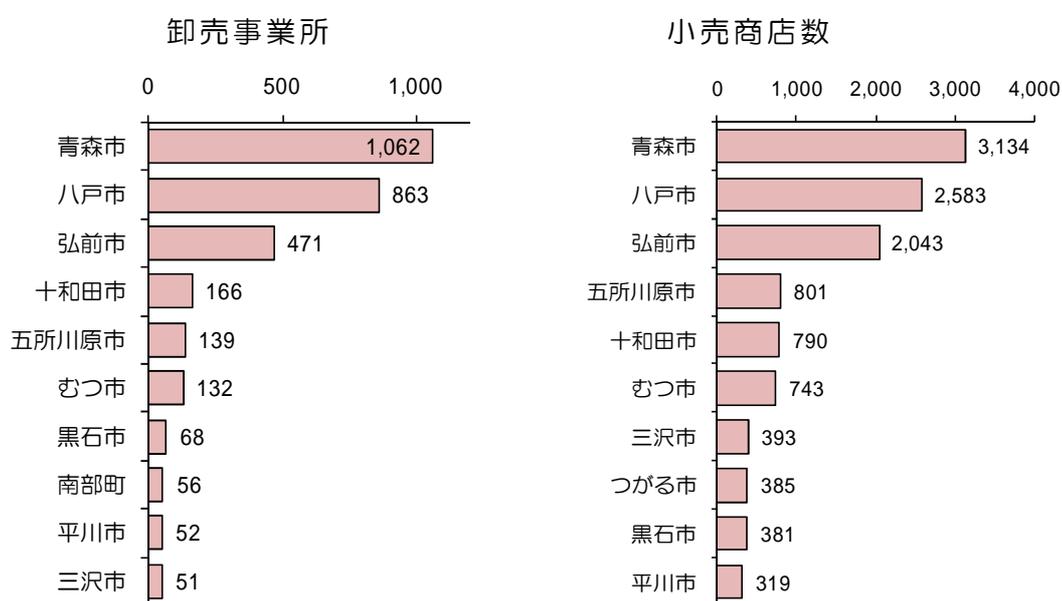
	事業所数		就業者数		年間商品販売額		
		全国順位	(人)	全国順位	(百万円)	全国順位	
全国	1,472,658	-	11,685,048	-	548,237,119	-	
青森県計	18,672	28	122,730	28	3,310,311	29	
業種別	卸売業計	3,517	29	32,175	27	1,870,352	30
	各種商品卸売業	7	41	93	37	14,915	15
	繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	9	35	48	36	964	39
	衣服・身の回り品卸売業	81	35	561	34	13,765	36
	農畜産物・水産物卸売業	683	20	8,252	15	471,335	18
	食料・飲料卸売業	539	26	5,437	27	304,951	29
	建築材料卸売業	462	29	3,879	24	214,698	26
	化学製品卸売業	97	35	740	35	37,931	37
	鉱物・金属材料卸売業	145	31	1,350	30	167,596	28
	再生資源卸売業	87	29	655	30	17,298	31
	一般機械器具卸売業	296	30	2,145	32	98,363	33
	自動車卸売業	198	31	1,794	31	60,561	34
	電気機械器具卸売業	171	29	1,409	35	93,065	34
	その他の機械器具卸売業	91	35	751	35	37,154	35
	家具・建具・じゅう器等卸売業	128	35	720	37	28,412	30
	医薬品・化粧品等卸売業	191	31	1,909	30	156,816	28
	他に分類されない卸売業	332	37	2,432	35	152,528	28
	小売業計	15,155	28	90,555	27	1,439,959	26
	各種商品小売業	42	38	5,078	33	99,455	32
	織物・衣服・身の回り品小売業	1,942	29	6,996	27	89,870	29
	飲食料品小売業	5,643	26	35,916	28	468,457	25
	自動車・自転車小売業	1,046	30	6,690	29	169,184	27
	家具・じゅう器・機械器具小売業	1,217	32	5,457	29	102,923	31
	その他の小売業	5,265	28	30,418	25	510,069	25
	医薬品・化粧品小売業	1,086	28	5,756	25	98,384	25
	農耕用品小売業	359	17	1,525	21	32,589	21
	燃料小売業	1,126	23	6,223	24	218,685	23
	書籍・文房具小売業	511	32	7,660	26	40,593	29
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	346	30	1,512	33	22,143	33	
写真機・写真材料小売業	64	17	215	18	1,965	24	
時計・眼鏡・光学機械小売業	246	28	819	27	6,567	38	
他に分類されない小売業	1,527	31	6,708	25	89,142	24	

## 2. 市町村別の状況

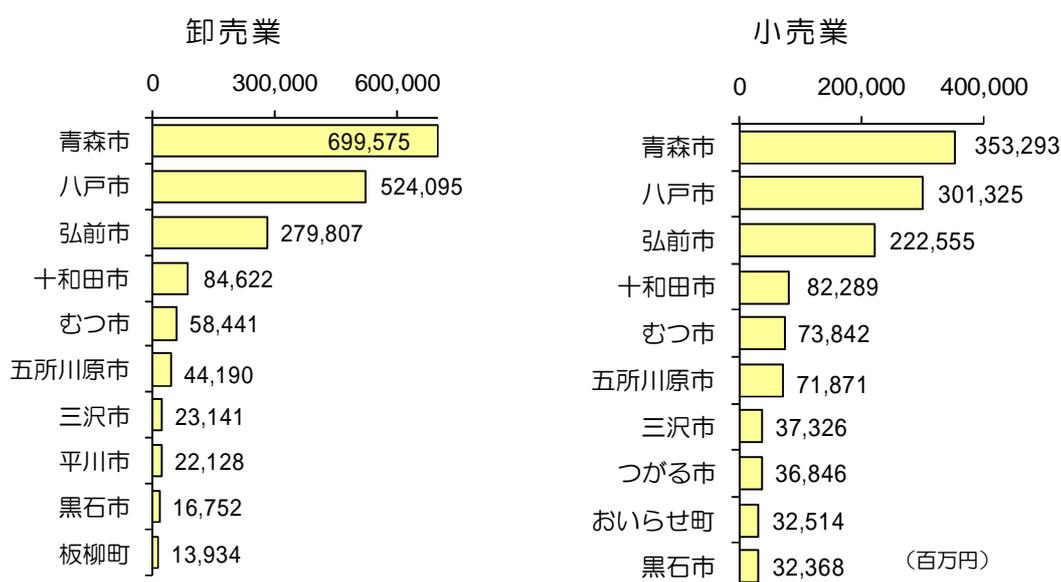
青森県の事業所数をみると、卸売事業所、小売商店ともに上位3市は、青森市、八戸市、弘前市の順となっており、この3市で卸売事業所の68.1%、小売事業所の51.2%を占めています。

年間商品販売額でも、卸売業、小売業ともに上位3市は青森市、八戸市、弘前市の順となっており、この3市で卸売業の80.4%、小売業の60.9%を占めています。

【事業所(商店)数の上位10市町村】(平成19年)

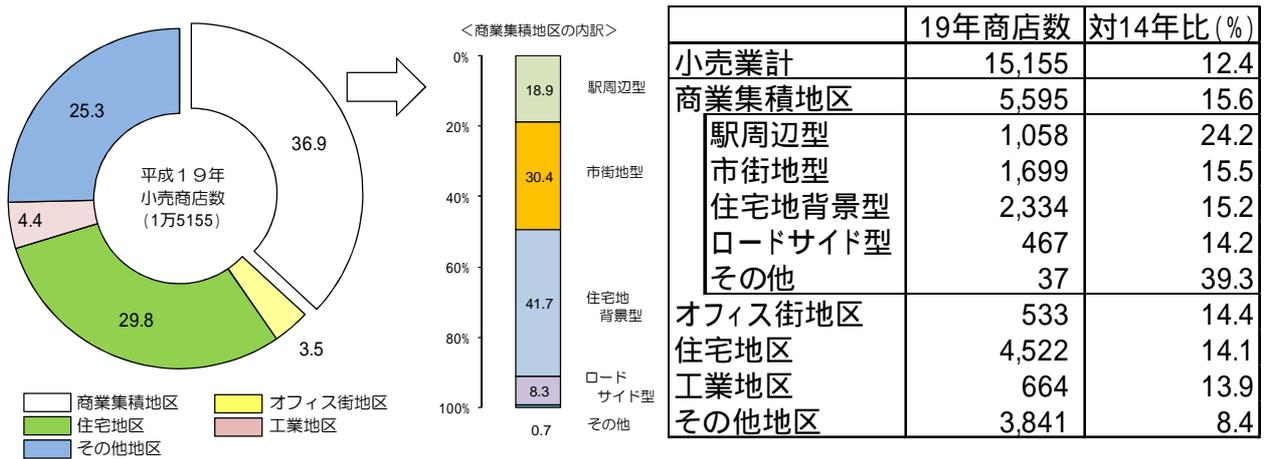


【年間商品販売額の上位10市町村】(平成19年)



### 3. 立地別にみる商店(小売業)

小売商店の立地をみると、商業集積地区の割合が36.9%と最も高く、商業集積地区の内訳では住宅地背景型の割合が41.7%と最も高くなっています。



### 4. 品目別年間商品販売額

品目別に年間商品販売額をみると、卸売品目では、「生鮮魚介」が1位となったほか、「果実」、「野菜」、「酒類」などが上位に入っています。

小売品目では、「酒」、「灯油」、「料理品」、「鮮魚」などが上位に入っています。

【販売上位10品目】(平成19年)

